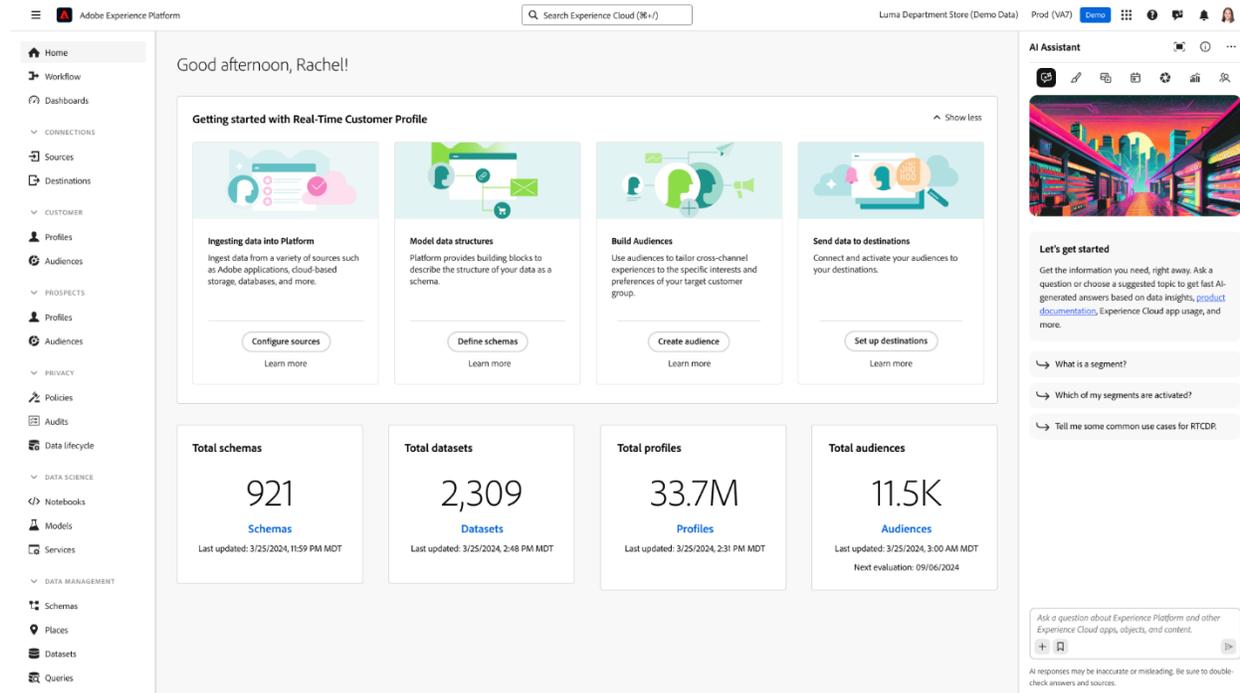


アドビ、Adobe Experience Platform のイノベーションで データ主導の大規模なパーソナライゼーションを加速

- 新しい「Adobe Experience Platform AI Assistant」が Adobe Experience Cloud アプリケーション全体を横断し、技術的な質問への回答、結果のシミュレーション、タスクの自動化、カスタマージャーニーとオーディエンスの生成が可能な対話型インターフェイスを提供
- 「Federated Audience Composition」が顧客体験ワークフローを主要なデータウェアハウスと接続し、データの移動やコピーを最小限に、リアルタイムで大規模パーソナライゼーションを推進
- 「Real-Time Customer Data Platform Collaboration」が、プライバシーに配慮しながら、広告主とパブリッシャーが協力して価値の高い顧客の発見、リーチ、計測するためのシームレスなワークフローを提供



Adobe Experience Platform

Search Experience Cloud (🔍+)

Luma Department Store (Demo Data) Prod (vA7) Demo

Good afternoon, Rachel!

Getting started with Real-Time Customer Profile

👤 Show less

Ingesting data into Platform
Ingest data from a variety of sources such as Adobe applications, cloud-based storage, databases, and more.

Configure sources
Learn more

Model data structures
Platform provides building blocks to describe the structure of your data as a schema.

Define schemas
Learn more

Build Audiences
Use audiences to tailor cross-channel experiences to the specific interests and preferences of your target customer group.

Create audience
Learn more

Send data to destinations
Connect and activate your audiences to your destinations.

Set up destinations
Learn more

Total schemas
921
Schemas
Last updated: 3/25/2024, 11:59 PM MDT

Total datasets
2,309
Datasets
Last updated: 3/25/2024, 2:48 PM MDT

Total profiles
33.7M
Profiles
Last updated: 3/25/2024, 2:31 PM MDT

Total audiences
11.5K
Audiences
Last updated: 3/25/2024, 3:00 AM MDT
Next evaluation: 09/06/2024

AI Assistant

Get the information you need, right away. Ask a question or choose a suggested topic to get fast AI-generated answers based on data insights, product documentation, Experience Cloud app usage, and more.

What is a segment?

Which of my segments are activated?

Tell me some common use cases for RTCDP.

Ask a question about Experience Platform and other Experience Cloud apps, objects, and content.

AI responses may be inaccurate or misleading. Be sure to double-check answers and sources.

【2024年3月27日】

※当資料は、2024年3月26日に米国本社から発表されたプレスリリース

(<https://news.adobe.com/news/news-details/2024/Adobe-Accelerates-Data-Driven-Personalization-at-Scale-with-Adobe-Experience-Platform-Innovations/default.aspx>) の抄訳です。

アドビ (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、年次のデジタルエクスペリエンスカンファレンスである [Adobe Summit](#) において、組織全体における顧客データの統合を可能にする [Adobe Experience Cloud](#) の主要な新機能を発表しました。これは、企業が生成 AI を実装し、その価値を引き出すために必要な要素です。[Adobe Experience Platform](#) は、あらゆるチャンネルを通じて単一の顧客像を提供し、AI のデータ分析による実用的なインサイトをリアルタイムで提供できるようにします。企業は、Adobe Experience Platform 上に構築されたアプリケーションを使用して、マーケティングチャンネルでアクティベーションを促進し、one to one の、真のパーソナライゼーションを実現することができます。

アドビは、Adobe Experience Platform が扱うプロフィール、キャンペーン、インタラクションの規模 (40 ペタバイトのデータ、1日あたり 50 億のエッジインタラクション、1日あたり 17 兆のセグメント評価などそのすべてを 99.5% のケースにおいて 100 ミリ秒以下で処理) とデータ管理の強化に必要なソリューションを提供できるユニークな立場にあります。

本日発表した近日搭載予定の機能は、顧客体験を提供する担当者の生産性を高め、対話型インターフェイスを通じてより幅広い関係者にアクセス可能にすることで、データの活用を民主化する「Adobe Experience Platform AI Assistant」、データを Adobe Experience Platform に移動またはコピーすることなく、顧客体験のワークフロー内でエンタープライズデータウェアハウスにある価値の高いデータを活用できるようにする Adobe Experience Platform の「Federated Audience Composition」、広告主とパブリッシャー間のコラボレーションを可能にする Adobe Real-Time Customer Data Platform (CDP) のファーストパーティデータ活用機能です。

Adobe Experience Cloud 担当シニア バイスプレジデントのアンジュル バンブリー (Anjul Bhambhri) は、次のように述べています。「ブランドに沿った大規模パーソナライゼーションを提供するためには、Adobe Experience Platform とアドビのエンタープライズアプリケーションが不可欠であり、生成 AI の時代にはその必要性が大幅に加速しています。生成 AI による AI Assistant 機能をはじめとする Adobe Experience Platform の新機能により、企業は顧客一人ひとりのコンテキスト

を理解し、カスタマイズされたオムニチャネル体験を生成できます。これにより生産性が向上し、新しいアイデアの実験が促進されるとともに、企業が厳格なガバナンスとセキュリティ管理を徹底することを確実にします。」

NBCUniversal Advertising & Partnerships の広告プラットフォーム オペレーション担当エグゼクティブ バイスプレジデントであるライアン マッコンヴィル (Ryan McConville) 氏は、次のように述べています。「NBCUniversal では、テレビやストリーミングのプラットフォームを広告主にとってより効果的なものにする新しい方法を常に模索しています。その方法の一つが、ファーストパーティデータの連携を強化することです。これによって、広告メッセージをパーソナライズし、Cookie やその他のサードパーティシグナルが廃止されても継続可能な方法でキャンペーンの結果を測定することができます。Adobe Real-Time CDP はこの共同作業をリアルタイムで実施できるプラットフォームであり、それと連携することで、素早くインサイトを得て、キャンペーンを活性化し、これまで以上に迅速かつ正確に結果を測定することができます。」

Adobe Experience Platform AI Assistant

新しい [Adobe Experience Platform AI Assistant](#) を提供する担当者の生産性を向上し、より幅広い関係者へのアクセスを民主化し、新しいアイデアを引き出すことを可能にします。これは、Adobe Real-Time CDP、Adobe Journey Optimizer、Adobe Customer Journey Analytics などの Adobe Experience Cloud アプリケーション内で、技術的な質問への回答を提供し、タスクの自動化、結果のシミュレーション、新しいオーディエンスとカスタマージャーニーの生成が可能なシンプルな会話型インターフェイスによって実現します。

Adobe Experience Platform AI Assistant は、生成 AI と Generative Experience Model により、組織固有のデータ、キャンペーン、オーディエンス、ビジネス目標に基づいてアドビ製品に関する知識とインサイトを、ブランド保護かつプライバシーを第一に考えて取得することで、これを実現することができます。

Adobe Real-Time CDP Collaboration による顧客データ管理の次のフロンティア

マーケターはこれまで、サードパーティ Cookie を頼りに、そこから得られたインサイトを広告キャンペーンやパーソナライゼーションに活用してきました。サードパーティ Cookie が存在しない世界

では、企業は価値の高い顧客を発見、リーチ、測定するために新たな手法が必要とされます。Adobe Real-Time CDP 製品ポートフォリオに新たに追加された [Real-Time CDP Collaboration](#) は、信頼できるファーストパーティデータを活用し、信頼できるパートナーと、プライバシーに配慮した安全なコラボレーションを可能にします。マーケターは価値の高い顧客を発見、リーチし、サードパーティ Cookie を使わずにキャンペーンをアクティベーションし、広告の効果を測定することができます。

企業間のコラボレーションを成功させるために、アドビは顧客が Amazon Web Services (AWS)、Databricks、Google、Microsoft Azure、Snowflake を含む業界パートナーからのあらゆるソースのデータを安全に活用できるように、技術中立的なアプローチをとっています。さらに、Acxiom、Blockgraph、Experian、LiveRamp、Merkle、Unified ID 2.0 などの ID パートナーは、企業のオーディエンス拡大を支援します。

アドビはパブリッシャーとして初めて NBCUniversal と提携し、メディアエンターテインメント企業独自のファーストパーティデータとキャンペーン配信データを使用して、企業がオーディエンスを発見し、リーチし、オーディエンスの視聴傾向や興味をより深く理解できるようにします。その後、企業は貴重なインサイトを活用して、NBCUniversal のポートフォリオ内のあらゆるデジタルメディアにおいてマーケティングキャンペーンを直接アクティベートすることができ、広告パフォーマンスの総合的な測定をサポートするエンゲージメントの指標を活用することができます。

Adobe Experience Platform の Federated Audience Composition

[Federated Audience Composition](#) により、企業はアドビのアプリケーション内におけるデータの移動やコピーを最小限に、企業のデータウェアハウスに存在する価値の高いデータを顧客体験ワークフローの中で活用できるようになります。マーケターは、Adobe Real-Time CDP と Adobe Journey Optimizer により、AWS Redshift、Azure Synapse、Databricks SQL、BigQuery、Snowflake などのデータウェアハウスとデータプラットフォームから統合されたデータを使ってオーディエンスを作成することができます。また、集約されたシグナルで顧客プロフィールを充実させ、エンゲージメントを強化するためのカスタマージャーニーを決定し、チャンネルの Adobe Experience Platform コンテンツをその場でパーソナライズすることができます。これにより、データセキュリティとデータ管理コントロールが保証されると同時にシームレスなマーケター体験を実現します。

■「アドビ」について

アドビはデジタル体験を通じて世界に変革をもたらします。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

©2024 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.